

生産ラインメンテナンス科

ハローワークインターネットサービス求人検索キーワード

製造・修理・保全・検査・印刷 ⇒ 『生産設備オペレーター（制御・監視）』

『電気・電子・通信機器等組立・修理』

建築・土木・電気工事

⇒ 『電気工事作業員』

定員

各15名

半導体・自動車・家電・食品などの製造工場では、多くのロボットにより作業が自動化されています。それにより人間が作業するよりも、大量かつ高速に製品が作られます。自動化によって24時間稼働できますが、故障を防ぐためメンテナンスが欠かせません。訓練では、製品をつくる生産ラインの自動化とメンテナンスに必要な技能について学びます。

入所

令和8年 4・7・10月

令和9年 1月

※ビジネススキル講習付きコースは
1か月早い入所となります。

訓練内容

シーケンス制御

4月

10月

図面の読み方や配線方法を学び、電気の測定方法や生産ラインを自動化するための工場用コンピュータ(PLC)の取り扱い方を習得します。

- シーケンス制御回路
- PLCプログラミング基礎

FAシステム要素

5月

11月

センサ・モータなど電気配線・空気配管を習得し、プログラミングでこれらの機器を動かします。

- センサ・モータの種類
- タッチパネル画面作図
- 空気圧回路

生産ライン総合製作

6月

12月

これまで習得した内容をもとに、グループで検討した生産ラインを製作します。

- 3軸サーボモータ制御
- 生産ライン製作・グループ発表

制御機器保全

7月

1月

電気回路の基礎と測定機器の使い方学びます。点検方法を学び、保全(メンテナンス)の基本を学びます。

- モータ制御
- 電気回路の故障発見

制御盤製作

8月

2月

CADソフトを用いて配線図を作成します。また、作成した図面をもとに製作を行い、ものづくりの一連の流れを習得します。

- JW_CADによる図面作成
- 制御盤の製作加工
(穴あけ、切断、配線・点検・測定)

電気工事・基板製作

9月

3月

第二種電気工事士相当の技能を習得します。

また、生産ラインに必要な電子回路基板の製作を習得します。

- 電気工事
- はんだ付け作業による電子回路製作

資格関係

※任意で取得可能な資格は合格を保証するものではありません。

訓練受講中に取得できる資格

- 低圧電気取扱業務に係る特別教育

任意で取得可能な資格(試験月)※

- 第二種電気工事士

(筆記試験：5月または10月、技能試験：筆記試験の約2か月後)

- 技能検定〔機械保全 電気系保全作業3級〕(6月、2月)
- 技能検定〔シーケンス制御(シーケンス制御作業)3級〕(1月)
- 技能検定〔電子機器組立て(電子機器組立て作業)3級〕(8月、1月)



就職率

90.2%

(令和6年度実績)